



インフルエンザ患者報告数が警報レベルを超えています



県内の患者数

Table with 6 columns: Disease Name, This Week, Last Week, Description, This Week, Last Week. Rows include Influenza, RS Virus, Pharyngitis, etc.

インフルエンザ 報告が多い感染症
感染性胃腸炎
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

大きな流行が発生又は継続しつつある地域
インフルエンザ : 菊池、宇城、人吉、山鹿、八代、有明、熊本市、天草、水俣
咽頭結膜熱 : 菊池
感染性胃腸炎 : 山鹿、菊池、有明

保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

Large table showing infection counts by health center for various diseases like Influenza, RS Virus, etc.

年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

Table showing infection counts by age group for various diseases, including Influenza and Pharyngitis.

インフルエンザ患者報告数が警報レベルを超えています

1月30日~2月5日の県内のインフルエンザ報告数は、3,237件であり、前週1月23日~1月29日の3,241件に比べ、ほぼ横ばいとなりました。保健所別では、菊池、宇城、人吉、山鹿、八代、有明、熊本市、天草、水俣が警報レベルを超えており、阿蘇、御船が注意報レベルを超えています。

インフルエンザの予防方法

- ①時間をかけた丁寧な手洗い... 20秒以上時間をかけた丁寧な手洗いを心がけましょう
②咳エチケット... 咳やくしゃみは他の人に向けないようにしましょう。また、咳やくしゃみができる時は、できるだけマスクをつけましょう。特に、手のひらで受け止めたときは、すぐに手を洗いましょう。

引き続き 感染性胃腸炎に 注意しましょう

今週の感染性胃腸炎の報告数は708件で、前週に比べて報告数が増加しています。山鹿、菊池、有明で警報レベルが続いています。県内の報告数の動向は例年並みですが、全国の報告数と比較すると、高い水準にありますので、引き続き警戒が必要です。

